

会 議 録

会 議 名	令和元年度第4回野田市水道事業運営審議会		
議題及び議題毎の公開又は非公開の別	1 パブリック・コメント手続によって寄せられた意見と市の考え方及び議会陳情項目に対する素案への反映について（公開） 2 「未来構想 水道ビジョン野田（経営戦略）」案新旧対照表及び全体デザイン構成について（公開） 3 台風15号、19号における野田市水道部の対応について（公開） 4 防災フェア及び消費生活展のイベント状況報告について（公開） 5 野田市の水道水によるオリジナルペットボトル水の作成について（公開）		
日 時	令和元年11月22日（金） 午後1時30分から午後2時25分まで		
場 所	野田市水道部2階大会議室		
出席委員氏名	会 長 谷田貝多吉 副会長 永田和子 委 員 織原たか代、澤田好子、澤田美治、野口茂、横川しげ子、國嶋紀孝、相澤忠利、中村伸也、小川友子		
欠席委員氏名	委 員 中村文江、五百川和家恵、松本良二		
事 務 局	齊藤弘美 水道事業管理者 荘司晃章 次長(兼)工務課長 赤石俊介 業務課長 飯塚一雄 工務課主幹(兼)工務課長補佐(兼)浄水係長 葛西真理子 業務課長補佐(兼)財務係長 木塚幸雄 工務課長補佐(兼)工務係長 酒井礼将 業務課庶務係長 澁谷幸俊 業務課業務係長 岡田一裕 工務課給水係長 千葉健一 工務課主査 木村淳 工務課主査 岡安守 工務課主査 岐下政男 工務課主査 岡野正和 業務課主任主事 高梨 慧 業務課主任主事 渡邊早津季 業務課主事		
傍 聴 者	無し		

議 事	令和元年度第4回野田市水道事業運営審議会の会議結果 (概要) は次のとおりである。
司会 岡野正和	<p>定刻どおり、午後1時30分開会</p> <p>会議の成立(委員14人中11人の出席)、傍聴者の申出がないこと及び会議録作成のため録音機を使用することを報告</p> <p>会議の公開について説明する。</p>
会長 谷田貝多吉	<挨拶>
水道事業管理者 齊藤弘美	<挨拶>
会長 谷田貝多吉	<p>本日の会議録の議事録署名人として、澤田美治委員、小川友子委員の2名を指名する。</p> <p>議題1 パブリック・コメント手続によって寄せられた意見と市の考え方及び議会陳情項目に対する素案への反映について</p>
会長 谷田貝多吉	<p>議題1 パブリック・コメント手続によって寄せられた意見と市の考え方及び議会陳情項目に対する素案への反映について、事務局に説明を求める。</p>
業務課長 赤石俊介	<p>パブリック・コメント手続によって寄せられた意見と市の考え方及び議会陳情項目に対する素案への反映について、配布資料に基づき説明する。</p>
会長 谷田貝多吉	<p>議題1 パブリック・コメント手続によって寄せられた意見と市の考え方及び議会陳情項目に対する素案への反映について、質問・意見等を伺う。</p>
委員 中村 伸也	<p>上花輪浄水場は令和6年に廃止決定なのか。</p>

業務課長 赤石俊介	廃止決定ということではない。令和6年には思川開発が整備されるため、それを見据えて休止又は廃止を考えている。
委員 中村 伸也	江戸川から取水することはどうするのか。
業務課長 赤石俊介	取水することも休止又は廃止を考えている。
委員 中村 伸也	あの場所は取水がしづらいため、現在、堤防を改修し水を取りやすくしている。 もし、休止又は廃止をするということであれば、樋管はいらないということか。
次長 荘司 晃章	以前から江戸川河川事務所と協議している中で、令和2年までには樋管の工事が終了すると聞いていたが、現状では、堤防工事の計画が遅れていて完成していないため、今後、樋管が新しくなったとしても権利ある取水が十分にできないということで、野田市としては思川開発が整備され受水量が増えたときに、休止又は廃止を考えるということになる。
委員 中村 伸也	端的に言ってほしい。あの取水口は必要か。
次長 荘司 晃章	思川開発が整備されて、北千葉広域水道企業団からの受水量が増えた場合は必要ない。
委員 中村 伸也	もう1点質問で、思川開発と関連するが、江戸川からの水利権0.137tは、不要になるのか。
次長 荘司 晃章	全て不要ということではなく、必要な水が確保できれば検討する。
委員 中村 伸也	水利権0.137tをどうするのか。北千葉広域水道企業団に貸与できないということは書いてあるが、そこを聞きたい。

<p>水道事業管理者 齊藤弘美</p>	<p>水利権については、幾つか考えているが、1点目は水利権を北千葉広域水道企業団に第三者委託をするもの。2点目は北千葉広域水道企業団に水利権を譲渡し構成団体にて受水するもの。3点目は農業用水など他用途に転用するもの。4点目は水利権を返上するもの。以上4点を令和6年までに検討していく。</p> <p>また、休止又は廃止という言葉を使用しているが、廃止とすると除却等で赤字になるため、基本は休止から始める。</p>
<p>委員 澤田美治</p>	<p>令和6年までに水利権をどうするか決めていくということか。</p>
<p>水道事業管理者 齊藤弘美</p>	<p>思川開発が整備された時点で上花輪浄水場の機能は終結していく方向であり、課題である水利権についても令和6年までには結論を出していくことになる。</p>
<p>会長 谷田貝多吉</p>	<p>ほかに質問・意見がないことから、議題1 パブリック・コメント手続によって寄せられた意見と市の考え方及び議会陳情項目に対する素案への反映について、原案のとおり決定することについて諮る。</p> <p>【異議無しのため、原案のとおり決定する。】</p> <p>議題2 「未来構想 水道ビジョン野田（経営戦略）」案新旧対照表及び全体デザイン構成について</p>
<p>会長 谷田貝多吉</p>	<p>議題2 「未来構想 水道ビジョン野田（経営戦略）」案新旧対照表及び全体デザイン構成について、事務局に説明を求める。</p>
<p>業務課長 赤石俊介</p>	<p>「未来構想 水道ビジョン野田（経営戦略）」案新旧対照表及び全体デザイン構成について、配布資料に基づき説明する。</p>

会長 谷田貝多吉	議題2 「未来構想 水道ビジョン野田（経営戦略）」案新旧対照表及び全体デザイン構成について、質問・意見等を伺う。
委員 國嶋 紀孝	令和元年5月から水道料金等のLINE Pay請求書支払の開始を導入したと報道により聞いている。全国的に見ても先進的な取組なので、8ページの第2章水道事業の歩み（3）の主な出来事に記載してはどうか。
業務課長 赤石俊介	記載するよう調整する。
委員 中村 伸也	「未来構想 水道ビジョン野田（経営戦略）」案新旧対照表1ページの項目の中の上花輪浄水場を見ると、現行（素案）として、「表流水の取水及び浄水に伴う施設は」と記載されているものを修正案では削除されている。どういう違いがでるのか。
業務課長 赤石俊介	上花輪浄水場については、配水機能、送水機能を継続していくと素案に記載しているため、削除することによって上花輪浄水場全体を休止又は廃止すると読み替えていただきたい。
会長 谷田貝多吉	ほかに質問・意見がないことから、議題2 「未来構想 水道ビジョン野田（経営戦略）」案新旧対照表及び全体デザイン構成について、原案のとおり決定することについて諮る。 【異議無しのため、原案のとおり決定する。】
会長 谷田貝多吉	以上で議題についての審議を終了する。
会長 谷田貝多吉	報告事項について、事務局に説明を求める。
次長 荘司晃章	報告事項として、3点報告する。 1点目 台風15号、19号における野田市水道部の対応

	<p>について、報告する。</p> <p>2点目 防災フェア及び消費生活展のイベント状況報告について、配布資料に基づき、報告する。</p> <p>3点目 野田市の水道水によるオリジナルペットボトル水の作成について、配布資料に基づき、報告する。</p> <p>報告事項については、以上である。</p>
会長 谷田貝多吉	報告事項について、質問・意見等を伺う。
委員 澤田美治	今回の台風における停電により、県内の水道施設が給水できない事態になった。もし野田市内で停電があった場合、自家発電による給水は、どのくらいの時間稼働できるのか。
次長 荘司晃章	自家発電設備は、各浄水場、配水場に整備されており、燃料が調達できれば、連続72時間給水が可能となっている。
会長 谷田貝多吉	ほかに質問・意見がないことから、次回の審議会スケジュールの説明を事務局に求める。
業務課長 赤石俊介	次回の審議会のスケジュールについて説明
会長 谷田貝多吉	午後2時25分閉会を宣言
	以上